

学びの軌跡

～挑戦と成長～

～認めあう学年～

学年通信 第19号

令和5年6月15日

発行者：春名 将之

第13回星輝祭体育の部生徒の感想より！

僕ががんばったことは声かけすることです。特に LongXJump で引っかかったとき「ドンマイ」や「後少して100回」などの声かけをしました。プラスの声かけをすることで、みんなも「後もう少し頑張ろう」や「次は引っかからないようにしましょう」など、前向きに活動できました。意識して声かけすることが自分自身の成長につながったと思います。

また、初めて副ブロック長を務めました。前に出て話をする場面がたくさんあり、「どういふふうに話そう」や「どういふ言葉を使えばいいか」などを考えて話をしました。うまく伝えられていない部分もあったけれど、これからもどんどん成長していきたいと思いました。

僕は、星輝タイムを一番頑張りました。怪我の影響で、1週間ほど練習に参加することができませんでした。でも、その間もみんなの動きをよく見て、分からない振り付けを覚えていきました。当日は、自分自身一番のダンスができたと思います。

次の大きな行事といえば、星輝祭の文化の部だと思います。僕は体育の部でかけ声や応援を大きな声でしました。でも、個人的には、もっとできたのではないかと考えています。文化の部では、元気で良い歌声を様々な人に届けたいです。

星輝祭体育の部は、雨の影響で練習をするのが大変でしたが、すごく楽しかったです！練習ではブロックのみんながとても元気で「がんばろう！」や「ドンマイ！」などの声を掛け合いながら頑張ることができました。練習を重ねていってみんなで成長できたと思いました。本番では、負けてしまったけれど、応援ではどのブロックよりも良かったのではないかと思います。

星輝タイムのダンスでは、みんな楽しく踊っていました。私もなんだかワクワクしてしまいました。練習のときに3年生がマイクを持って指示をしている姿がとても格好良かったです！私も来年、実行委員になって、星輝祭を盛り上げられるようにしたいです！！



私が一番頑張ったことは大縄です。最初はあまり成り立っていなかったチームジャンプだったけど、練習していくうちに、みんなの気持ちも高まってきて、声かけや励まし合いが多くなっていきました。本番では、心を緩ませることなく、最高記録の124回をとぶことができました。励まし合いや声かけがどれだけ大切なのか改めて実感しました。来年は、私たちが学校を引っ張っていく番です。今年のブロック長たちのように、チームを盛り上げ、良い雰囲気を作っていける3年生になりたいと思いました。

星輝祭で昨年より成長したことは、ダンスの練習を家でも行ったことです。学校でも家でも練習を重ねたことで、本番は間違えずに踊ることができました。来年度の目標は、1・2年生にダンスを教えることです。今年は、自分自身がダンスを覚えることが精一杯でした。来年は、後輩を助けているける先輩になりたいと思います！！

私は今年、演技部の実行委員を務めました。分かりやすくダンスを教えることが難しく、来年への課題となりました。また、MIXのダンスのペア決めであまりうまくいかないことが多く実行委員内でたくさん話し合いました。どうしたらみんなが納得いくかなどを考えました。その結果、とても良い星輝タイムになったと思うので良かったです。来年の星輝祭体育の部は私たちが中心となります。今年の良かったところや反省する所を生かし、もーっっっっっっといいいものにしていきたいです！！